

平成29年度北陸地方整備局コンプライアンス・アドバイザー委員会の議事概要について

日 時 平成30年2月28日(水) 13:30~15:00

場 所 北陸地方整備局 4階合同会議室

出席委員

委員長	伊津 良治	弁護士
委員長代理	馬場 健	新潟大学法学部 学部長
委員	雨宮 洋美	富山大学経済学部 准教授
委員	平 哲也	弁護士
委員	山崎 真	公認会計士

議事概要

1. 議 事

- 1) 平成29年度北陸地方整備局コンプライアンス推進計画の取組状況について
- 2) 平成30年度北陸地方整備局コンプライアンス推進計画(案)について

2. 委員からの意見・質問、それに対する回答等(概要)

意見・質問	回 答
<p><b>【H29 推進計画取組状況について】</b></p> <p>・コンプライアンスに関する理解度調査の問題の1つが著しく正解率が悪い。どういう原因があるのか。</p> <p>・理解度調査の回答を間違えた人について分析すると、コンプライアンスに関する理解が浅い人が見えてくると思うが、そういうトレースはしているのか。</p>	<p>・昨年度のアドバイザー委員会で、「どの設問も90%以上の正解率があり易すぎるのではないか。」とのご指摘をいただいたので、今年は難易度の高い設問を3問入れた。来年度以降もより一層真剣に取り組んでもらえるよう継続していきたい。</p> <p>・現在そういう状況にはなっていないが、複数の問題を間違えている人に注意喚起するなどの工夫をしていきたい。</p>

意見・質問	回 答
<p><b>【H30 推進計画について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様々な取組があるが、職員に一番効果がありそうな取組はどれか。</li> <li>・ 不祥事を防止する取組だけではなく、不祥事が発生した場合にどう対応するかという観点からのリスク管理の取組も必要と言われているが、その点についてお聞かせ願いたい。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報告制度による職員からの報告は無いとのことだが、報告窓口を内部と外部に設けることや、対応する者を女性と男性にするなど、アクセスしやすい窓口を常に置くことが大事である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年の中部不正事案を踏まえ、今年度から「工事の発注担当職員のコンプライアンス意識をより高めるための取組」を追加し、各種機会を捉えて発注担当職員に対し情報管理の徹底などを周知する取組を行った。職員からの反応も良いことから、引き続き取り組んでいきたい。</li> <li>・ 不祥事が発生した場合の対応については、過去の事例も参考に対応している。</li> <li>・ 内部では報告しにくい場合もあるので、外部窓口も設けている。いろいろな報告ツールがあるので、職員に対して引き続き周知していきたい。</li> </ul> <p style="text-align: right;"><b>【以 上】</b></p>